



平成 23 年 3 月期 第 3 四半期決算短信（非連結）

平成 23 年 2 月 15 日

会 社 名 株式会社 富士テクノソリューションズ  
 コード番号 2336  
 本社所在地 神奈川県厚木市愛甲 974-1  
 問い合わせ先 責任者役職名 管理部 部長  
 氏 名 岩澤 隆則

グリーンシート銘柄  
 本社所在都道府県 神奈川県  
 TEL (045) 470-0035

1. 平成 23 年 3 月期第 3 四半期の業績（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。  
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。  
 3. 千円未満は切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
23 年第 3 四半期	878,120	(△6.0)	8,336	(△65.7)	2,020	(△90.3)
22 年第 3 四半期	934,443	(△55.9)	24,323	(—)	20,881	(—)

	当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
23 年第 3 四半期	1,517	(—)	187 96	—	10.0	0.4	0.2
22 年第 3 四半期	△20,885	(—)	△2,586 16	—	△74.4	3.1	2.2

- (注) 1. 期中平均株式数 23 年第 3 四半期 8,076 株 22 年第 3 四半期 8,076 株  
 2. 会計処理の方法の変更 無  
 3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率  
 4. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、23 年第 3 四半期は期中平均株価の把握が困難なため、22 年第 3 四半期は最終損益が損失のため、記載を省略しております。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 たり 純 資 産
	千円	千円	%	円 銭
23 年第 3 四半期	557,499	15,880	2.8	1,966 42
22 年第 3 四半期	612,581	17,630	2.9	2,183 03

- (注) 期末発行済株式数 23 年第 3 四半期 8,076 株 22 年第 3 四半期 8,076 株

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
23 年第 3 四半期	△23,545	△14,872	5,660	153,320
22 年第 3 四半期	△1,442	3,333	△19,060	211,297

## 2. 平成 23 年 3 月期の業績予想（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金（円）				
				第 1 四半期	中間期末	第 3 四半期	期末	年 間
	千円	千円	千円					
通 期	1,350,000	50,000	40,000	—	—	—	0 0	0 0

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 4,952 円 95 銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 第 35 期 第 3 四半期報告書

(平成 22 年 10 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日まで)

会社名(定款上の商号) 株式会社 富士テクノソリューションズ  
 英文名(英文商号) Fuji Techno Solutions Co. Inc.  
 コー ド 番 号 2 3 3 6  
 代表者の役職氏名 代表取締役 高 井 男  
 本店の所在の場所 神奈川県厚木市愛甲 974-1  
 電 話 番 号 045-470-0035  
 連 絡 者 管理部 部長 岩澤 隆則

## I 四半期の業績

## (1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別		第 35 期	第 35 期	第 35 期	当期累計	前年同期累計
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	当期累計	前年同期累計		
	自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 6 月 30 日	自平成 22 年 7 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日	自平成 22 年 10 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日	自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日	自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 12 月 31 日		
I 売 上 高	272,257	302,998	302,863	878,120	934,443		
II 売 上 原 価	190,311	220,644	241,304	652,260	656,051		
売上総利益	81,946	82,353	61,559	225,859	278,391		
III 販売費及び一般管理費	78,532	79,631	59,357	217,522	254,067		
営業利益	3,413	2,721	2,201	8,336	24,323		
IV 営業外収益	321	211	176	708	3,609		
V 営業外費用	2,505	2,232	2,286	7,025	7,051		
経常利益	1,229	699	91	2,020	20,881		
VI 特別利益	—	—	—	—	313		
VII 特別損失	—	500	—	500	42,080		
税引前四半期(当期)純利益 又は純損失(△)	1,229	199	91	1,520	△20,885		
法人税、住民税及び事業税	—	2	—	2	—		
四半期(当期)純利益 又は純損失(△)	1,229	197	91	1,517	△20,885		

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別		第 35 期	第 35 期	第 35 期	当期累計	前年同期累計
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	当期累計	前年同期累計		
	自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 6 月 30 日	自平成 22 年 7 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日	自平成 22 年 10 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日	自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日	自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 12 月 31 日		
期 中 平 均 株 式 数	8,076 株	8,076 株	8,076 株	8,076 株	8,076 株		
1 株当たり四半期(当期) 純利益又は純損失(△)	152 円 19 銭	24 円 24 銭	11 円 33 銭	187 円 96 銭	△2,586 円 16 銭		
潜 在 株 式 調 整 後 1 株当たり四半期(当期)純利益	—	—	—	—	—		

※潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益については、第 35 期第 1 四半期、第 2 四半期、第 3 四半期及び当期累計は期中株価の把握が困難なため、前年同期累計は最終損益が損失のため、記載を省略しております。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別 第 35 期 第 1 四半期 自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 6 月 30 日	第 35 期 第 2 四半期 自平成 22 年 7 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日	第 35 期 第 3 四半期 自平成 22 年 10 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日	当期累計 自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日	前年同期累計 自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 12 月 31 日
アウトソーシング事業	263,936	282,124	298,738	844,799	914,234
フロタクト販売事業	8,320	20,873	4,125	33,320	20,208
合 計	272,257	302,998	302,863	878,120	934,443

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 34 期末 (平成 22 年 3 月 31 日現在)	第 35 期 第 1 四半期 (平成 22 年 6 月 30 日現在)	第 35 期 第 2 四半期 (平成 22 年 9 月 30 日現在)	第 35 期 第 3 四半期 (平成 22 年 12 月 31 日現在)
( 資 産 の 部 )				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	186,078	136,011	93,514	153,320
2. 受取手形	3,067	4,131	270	1,900
3. 売掛金	191,699	165,243	168,833	179,930
4. 未収入金	10,500	4,669	4,217	3,596
5. 商品	12,767	12,767	12,767	12,767
6. 仕掛品	18,001	28,580	33,145	36,475
7. 前払費用	12,693	21,599	18,304	19,574
8. 前渡金	33,381	33,138	33,138	33,138
9. 短期貸付金	1,135	2,246	2,256	2,173
10. その他流動資産	8,387	8,908	8,349	11,659
流動資産合計	477,712	417,296	374,796	454,534
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物	8,514	8,576	8,189	7,803
(2) 車両運搬具	148	135	123	111
(3) 器具備品	5,996	5,821	5,153	4,648
有形固定資産合計	14,659	14,533	13,467	12,562
2. 無形固定資産				
(1) ソフトウェア	3,462	3,196	2,930	2,820
(2) その他	1,595	1,583	1,572	1,560
無形固定資産合計	5,057	4,780	4,503	4,381
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	669	669	669	669
(2) 関係会社株式	—	—	2,520	2,520
(3) 保険積立金	18,100	18,276	18,473	18,997
(4) 差入敷金保証金	26,073	27,307	23,150	22,038
(5) 会員権	15,800	15,800	15,800	15,800
(6) 長期前払費用	651	661	573	379
(7) 長期性預金	1,214	1,516	1,817	2,119
(8) その他投資等	12,265	18,710	19,388	24,473
貸倒引当金	△7,775	△7,775	△7,775	△7,775
投資その他の資産合計	66,999	75,165	74,618	79,222
固定資産合計	86,716	94,479	92,588	96,166
III 繰延資産				
社債発行費	8,340	7,826	7,311	6,797
繰延資産合計	8,340	7,826	7,311	6,797
資産合計	572,769	519,601	474,697	557,499

科 目	期 別	第 34 期末	第 35 期 第 1 四半期	第 35 期 第 2 四半期	第 35 期 第 3 四半期
		(平成 22 年 3 月 31 日現在)	(平成 22 年 6 月 30 日現在)	(平成 22 年 9 月 30 日現在)	(平成 22 年 12 月 31 日現在)
( 負 債 の 部 )					
I 流動負債					
1. 買 掛 金		18,740	13,872	15,638	12,787
2. 短期借入金		86,200	72,400	58,600	150,000
3. 1年以内返済予定の長期借入金		19,920	19,920	20,320	16,840
4. 1年以内償還予定社債		64,800	64,800	64,800	64,800
5. 未 払 金		58,626	50,039	39,875	40,843
6. 未 払 費 用		8,017	7,240	5,971	20,998
7. 未 払 法 人 税 等		1,025	—	—	—
8. 未 払 消 費 税 等		12,759	10,013	11,009	11,839
9. 預 り 金		1,043	1,438	1,549	—
10. その他流動負債		—	553	5,371	332
流動負債合計		271,133	240,277	223,135	318,440
II 固定負債					
1. 長期借入金		18,860	13,880	8,500	7,000
2. 社 債		205,200	194,400	172,800	162,000
3. 退職給付引当金		62,440	55,143	54,472	54,178
4. その他固定負債		773	309	—	—
固定負債合計		287,273	263,733	235,772	223,178
負債合計		558,406	504,010	458,907	541,618
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資 本 金		81,865	81,865	81,865	81,865
2. 資本剰余金					
(1)資本準備金		2,180	2,180	2,180	2,180
資本剰余金合計		2,180	2,180	2,180	2,180
3. 利益剰余金					
(1)利益準備金		1,021	1,021	1,021	1,021
(2)その他利益剰余金					
繰越利益剰余金		△70,705	△69,476	△69,279	△69,186
利益剰余金合計		△69,683	△68,454	△68,257	△68,165
株主資本合計		14,362	15,591	15,789	15,880
純 資 産 合 計		14,362	15,591	15,789	15,880
負債純資産合計		572,769	519,601	474,697	557,499

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 34 期末	第 35 期 第 1 四半期	第 35 期 第 2 四半期	第 35 期 第 3 四半期
		(平成 22 年 3 月 31 日現在)	(平成 22 年 6 月 30 日現在)	(平成 22 年 9 月 30 日現在)	(平成 22 年 12 月 31 日現在)
発行済株式総数		8,076 株	8,076 株	8,076 株	8,076 株
1 株 当 たり 純 資 産 額		1,778 円 45 銭	1,930 円 64 銭	1,955 円 09 銭	1,966 円 42 銭

## (4)株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本					株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金				
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益 剰余金			
				繰越利益 剰余金			
平成 22 年 3 月 31 日残高	81,865	2,180	1,021	△70,705	14,362	14,362	
第 1 四半期中の変動額							
四半期純利益	—	—	—	1,229	1,229	1,229	
第 1 四半期中の変動額合計	—	—	—	1,229	1,229	1,229	
平成 22 年 6 月 30 日残高	81,865	2,180	1,021	△69,476	15,591	15,591	
第 2 四半期中の変動額							
四半期純利益	—	—	—	197	197	197	
第 2 四半期中の変動額合計	—	—	—	197	197	197	
平成 22 年 9 月 30 日残高	81,865	2,180	1,021	△69,279	15,789	15,789	
第 3 四半期中の変動額							
四半期純利益	—	—	—	91	91	91	
第 3 四半期中の変動額合計	—	—	—	91	91	91	
平成 22 年 12 月 31 日残高	81,865	2,180	1,021	△69,186	15,880	15,880	

## (5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 (4) 個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の 4 分の 1 に該当する金額を計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 当四半期においては、計上を省略しております。
3. 消費税の会計処理 消費税等は仮払消費税等を其他流動資産に、仮受消費税等を其他流動負債に含めて表示しております。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

## (6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

## II 第35期第3四半期（平成22年10月1日から平成22年12月31日）の業績の概況

当四半期におけるわが国経済は、アジアを中心とした海外経済の持ち直しや、企業収益の改善により個人消費においても、一部回復の兆しが見られたものの、輸出の回復の鈍化や円高傾向が続き、雇用情勢や所得環境も本格的な回復には至らず、引き続き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、主要顧客である大手製造業各社においても、アジア圏での需要増大を主因に、生産や輸出が回復基調に入ったものの、コスト削減への圧力は依然として強く、雇用環境の本格的回復には至っていない状況にあります。

このような状況下のなか、当社は「モノづくり支援のトータルソリューション」をキーワードに、製造業に対しての技術支援を2つの事業分野に分けて提供してまいりました。

分野別にみますと、アウトソーシング事業におきましては、自動車、機械、電気企業等を中心に若干の好転を受け、受注の増加により、売上高は298,738千円（前年同期比3.3%増）となりました。

プロダクト販売は、製造業の設備投資の抑制が続いており、売上高は、4,125千円（前年同期比79.2%増）となりました。

この結果、当四半期につきましては、売上高302,863千円（前年同期比3.9%増）となりました。利益面につきましては、前期からの経営抜本対策でありました従業員給与減額一部解除による原価労務費及び間接部門費の増加により（経営抜本対策として役員報酬減額・監査役報酬一部返上は継続中であります）、営業利益2,201千円（前年同期比77.9%減）、経常利益91千円（前年同期比98.8%減）、四半期純利益91千円（前年同期比98.8%減）となりました。

## III 第35期通期の売上高及び利益の予測について

第35期通期の売上及び利益の予測につきまして、前回の発表からの変更はありません。

（単位：千円）

科 目	期 別	第34期（実績）	第35期（予想）
		〔 自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日 〕	〔 自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日 〕
売 上 高		1,263,273	1,350,000
経 常 利 益		20,874	50,000
当期純利益又は純損失（△）		△24,153	40,000

## IV 資金及び借入金の状況

### (1) 現金及び預金の増減

（単位：千円）

科 目	期 別	第35期 第1四半期	第35期 第2四半期	第35期 第3四半期
		自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	自平成22年10月1日 至平成22年12月31日
現金及び預金の増減額		△50,067	△42,497	59,806
現金及び預金の四半期首残高		186,078	136,011	93,514
現金及び預金の四半期末残高		136,011	93,514	153,320

（主な増減理由）

税引前四半期純利益91千円、短期借入金の増加91,400千円、売掛金の増加11,097千円、社債の減少10,800千円が主な要因であります。



(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 35 期 第 1 四半期	第 35 期 第 2 四半期	第 35 期 第 3 四半期
		自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 6 月 30 日	自平成 22 年 7 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日	自平成 22 年 10 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日
短期借入金の増減額		△13,800	△13,800	91,400
短期借入金の四半期首残高		86,200	72,400	58,600
短期借入金の四半期末残高		72,400	58,600	150,000

(主な増減理由)

運転資金の借入による増加です。

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 35 期 第 1 四半期	第 35 期 第 2 四半期	第 35 期 第 3 四半期
		自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 6 月 30 日	自平成 22 年 7 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日	自平成 22 年 10 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日
長期借入金の増減額		△4,980	△4,980	△4,980
長期借入金の四半期首残高		38,780	33,800	28,820
長期借入金の四半期末残高		33,800	28,820	23,840

(主な増減理由)

約定返済による減少です。

(注) 長期借入金は 1 年以内返済予定の長期借入金を含んでおります。

V その他

該当事項はありません。